

令和5年度第1回市長定例記者会見

市長あいさつ及び説明要旨

令和5年6月9日

本日は、お忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。
また、平素から本市の施策推進に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症についてであります。

新型コロナウイルス感染症につきましては、5月8日から「5類感染症」に位置づけられ、対応は個人の自主的な取組を基本とすることに転換されました。

ゴールデンウィーク頃から市内各地において、様々な行事やイベントが開催されており、地域が元気になり、コロナ前のにぎわいや活気が戻ってきたことは大変喜ばしいことであります。

これからもたくさんのイベントが予定されておりますので、市民の皆様方におかれましては、ぜひお出かけください。

それでは、本日の発表資料の項目ごとにご説明させていただきます。

はじめに、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業」についてであります。

先日5月29日に、低所得の子育て世帯等に対し、児童1人当たり5万円の「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給を行ったところであります。

今回は、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、生活の支えとなるよう給付金を支給し支援してまいります。

今回の給付金は、令和5年度の住民税非課税世帯等を対象とし、1世帯当たり3万円を支給いたします。現在、8月上旬からの支給に向けて準備を進めており、対象となる方へ7月中旬以降、申請書類等をお送りしお知らせしてまいります。

次に、本年度の市政運営の3本柱の一つであります、「脱炭素社会の実現」に向けた取組についてご説明いたします。

まず、「省エネ家電買替支援事業」についてであります。

原油価格や物価高騰の影響による家計負担の軽減と、脱炭素社会の実現のため、省エネ性能の高い家庭用のエアコンと冷蔵庫への買い替え費用の一部を補助し支援してまいります。

次に、「上下水道施設での太陽光発電事業」についてであります。

民間事業者が公共施設に太陽光発電設備を設置し、市が電気供給を受けるPPA事業につきましては、昨年度、新見市学校給食センターと新見南認定こども園で、初めて事業を実施しております。

本年度は、「馬塚浄水場」と正田地内の「新見浄化センター」の2つの施設で事業を進めることといたしました。

この事業につきましては、環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、補助事業として取り組むこととしており、事業者を公募の上、8月を目途に選定し、本年度中に設置完了する予定で進めてまいり

ます。

また、その他の脱炭素社会の実現に向けた取組として、電気自動車用急速充電器について、道の駅「鯉が窪」で3月から利用を開始しており、現在、まなび広場にいみの駐車場でも7月の利用開始を目指し、整備を進めております。

次に、「に一みんポイント付与事業」についてであります。

本年度第1弾に続き、新見市オリジナルICOCAへの「に一みんポイント付与事業」を実施いたします。

まず、第2弾といたしまして、夏季におけるエネルギー使用量等の増加による生活支援と市内経済の好循環を図るため、7月15日に市民の皆様へ3,000ポイントを付与いたします。

さらに、第3弾といたしまして、新見市オリジナルICOCAの利用の定着を図るため、8月に第1弾同様の現金チャージキャンペーンを実施いたします。8月1日から8月31日までの期間に、市内で現金を1,000円以上チャージした場合、20%、最大2,000円分のに一みんポイントを付与してまいります。ポイント付与は9月15日を予定しております。

なお、第1弾のキャンペーンには、約8,000の方が参加されており、6月15日にポイントを付与いたします。

引き続き、新見市オリジナルICOCAを活用し、地域経済の活性化を図ってまいります。

次に、「ふるさと納税促進事業における令和4年度寄附実績」についてであります。

まず、全国の多くの皆様から心温まるご寄附をいただき、感謝申し上げます。昨年度は返礼品の充実とふるさと納税ポータルサイトの追加、岡山市内や、都市部でのＪＲ駅構内・車両内での広告や、インターネット上でのデジタル広告を積極的に行うなど、本市の魅力発信や広報を強化したことにより、目標の１億円を超えるご寄附をいただくことができました。

応援いただきました皆様の「ふるさと」として輝き続けることができるよう、様々な施策に活用してまいります。

引き続き、新見市を応援していただけるよう、新見市の魅力を全国の皆様に発信してまいります。

その他、今議会では、条例３件、予算５件、その他４件、報告１件を提案いたします。令和５年度一般会計補正予算では、総額３億８，２６７万円を増額しております。

この度の発表事項は以上であります。

さて、本年は７月で平成３０年西日本豪雨災害から５年を迎えます。大きな被害を受けましたが、災害復旧工事もおおむね完了いたしました。復旧に携わっていただきました関係者の皆様方には深く感謝申し上げます。先日は、台風第２号の影響により梅雨前線の活動が活発化し、まとまった降水量を記録いたしました。これから本格的な梅雨に入り、災害の発生が懸念されますので、５年前の災害を教訓に、防災の備えを万全にして対応してまいります。

また、ゴールデンウィーク以降、全国各地で大きな地震が相次いで発

生しております。被災された皆様方には心よりお見舞い申し上げます。本市におきましても、風水害だけではなく、地震災害にも備えるため、秋に大規模地震の発生を想定した総合防災訓練を実施する予定としております。引き続き、自主防災組織など関係機関と連携して防災力の向上に努めてまいります。

私からは以上であります。